

私たちの手で創ろう 夢と希望の持てる元気な東久留米

① 元気溢れるコミュニティの創造

全ての市民が生き生きと安全かつ健康に暮らせる、
絆のある元気な地域を創るように図ります。

- ①都市農業、商工業、商店街の振興 ②自治会、自主防災組織など
自治組織のサポート体制の強化 ③防犯活動を支援 ④防災対策の充実、
日常備蓄の推進、避難所単位での防災訓練の充実 ⑤空き家対策の推進



② 次世代育成の強化

未来の地域や国を担う子供達の為に、
子育て支援、教育に力を入れます。

- ①ITを活用し学校、教育環境の整備 ②職業教育、キャリア教育の支援
③地域と学校の交流の支援 ④保育環境の充実、待機児の解消やサービス向上



③ 地域社会の情報基盤整備

地域社会のDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進と
スポーツ振興、伝統文化の継承を図ります。

- ①地域の誇りとなり、市民の共通の話題となるようなスポーツ活動への支援
②市民活動の拠点となるような運動施設の充実 ③ITを活用し地域の歴史や文化や記憶を保存し共有
④市民と地域と行政の間で、現状および長期的な推計に関する情報共有 ⑤議会と市民の距離を縮める為、意見交換会の開催



④ DX・GXの推進による持続可能な 東久留米市の構築 ~SDGsの実現~

企業経営の経験を基に、行政のDX・GXを推進し、
持続可能な東久留米市の構築を目指します。

- ①長期展望に基づく土地利用政策の確立 ②DXの推進による行政と議会の効率化
③市民や地域と連携しサポートできるよう、市民のためになる市役所の構築
④議員待遇の見直し、EBPM(証拠に基づく政策立案)による行政の効率化・高度化



市議会議員 2期 8年間の実績！ (市議会自民クラブとして実現)

新型コロナウイルス感染症対策

(国や東京都と協力して実現)

- ①市民・事業者支援 特別定額給付金給付、感染拡大防止協力事業者等応援金、プレミアム付き商品券、感染防止徹底事業者応援事業
- ②感染予防・重症化予防対策 新型コロナワクチン接種の推進

財政再建・行政改革

- ①市債の削減 (H26末366億→R3末307億、約59億円削減)
②将来のために基金残額増 (H26末53億→R3末89億、約36億円増額)
③役割を終えた業務の改善 (事務事業評価表の見直し)

デジタルトランスフォーメーション

DXの推進

- ①令和2年以降、議会で必ずDX関連質問を行う
②財政健全経営計画実行プランの中心項目としてDXを位置づける質問を行う

街づくり

- ①都市計画道路の延伸
②ブラックジャックデザインのマンホール設置とカード配布の推進
③図書館の施設改修、指定管理者制度の導入推進

市政情報の共有

- ①議会毎に報告書「島崎孝通信」の発信 (2023年1月までに32号発行。郵送、駅頭での配布をしています。)
②市政報告会の開催 (8年間、6カ所で15回開催。コロナ禍で最近は開催できませんでした。)
③HP、Facebookでの活動報告

島崎孝プロフィール 昭和39年 東久留米市下里生まれ。市立第一小、久留米中卒、都立保谷高卒、慶應義塾大学文学部卒。財団法人全国農業協同組合役職員共済会入社(H1)、株式会社大東(久米川ボウル)入社 専務取締役就任(H10)、東久留米青年会議所設立に際し、立ち上げに尽力(H12)。青少年向け事業(わんぱく相撲・ちびっこ商店街)に力を入れる。専務、監事等理事を歴任後、青年会議所卒業(H12)。東久留米市議会議員選挙において初当選(H27)。東久留米市議会議員選挙において2期目当選(H31)。【所属団体・役職】自由民主党東久留米総支部 幹事長、東京東久留米ロータリークラブ、東久留米三田会幹事長、防災まちづくりの会東久留米副代表、下里ふるさとの会副会長、東久留米防犯協会、東久留米市少年野球連盟顧問【家族構成】両親、妻と同居

衆議院議員 木原誠二 参議院議員 武見敬三 参議院議員 丸川珠代 参議院議員 朝日健太郎 参議院議員 いくいな晃子

東久留米市長 富田竜馬 前東久留米市長 並木克巳 元東京都議会議員 野島善司 元東久留米市長 野崎重弥 元市議会議員 岸伊佐雄

自民党地区役員 玉木健夫 東久留米市少年野球連盟相談役 島崎定夫 島崎孝後援会長 浜中敏夫